

停電した時でも日射量に応じて発電した電気が使えます。(自立運転機能)

使用可能な 電気製品の一例と 消費電力



携帯電話の充電
(5W程度)



ラジオの聴取
(20W程度)



冷蔵庫の待機電力
(150~600W程度)



電気ポットの湯沸かし
(1,000W程度)



動画で
自立運転機能の
使用方法を
ご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=4p77eKAbOYA&app>

【停電時の電気の使い方】

①本機の運転スイッチを切る



②太陽光発電用ブレーカを「OFF」

太陽光発電ブレーカの位置・形状はお住まいにより異なります。



③本機の運転スイッチを入れる

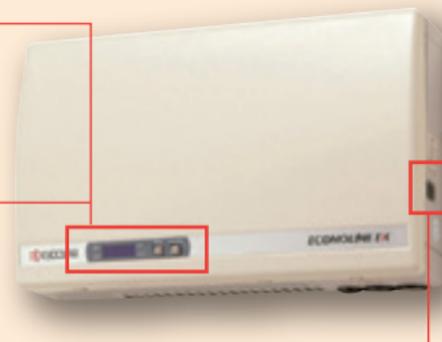


④専用コンセントに
使用したい電気製品をつなぐ



【該当機種】 PVN-403, 403F, 404, 551, 551B, 405, 405HM, 552

※画像はPVN-405HMです



【ご注意】 ●自立運転の際、生命に関わる機器は絶対に接続しないでください。●最大出力は1,500Wですが、ポンプやモーター等、起動時に大きな電力を必要とするものには使用できない場合があります。●自立運転は切り替え操作が必要です。停電時に自動的に切り替わるものではありません。●機器やお客様の手などが濡れた状態でスイッチを入れると、感電や機器故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。●日射量や設置システムによって使用できる量が異なり、途中で電源が切れる可能性があるため、機器の故障につながる場合があります。

京セラ株式会社 お客様相談窓口

フリーコール 0120-71-9006

24時間受付 土曜 日曜 祝日含みます。